

仕 様 書

- 1 件 名 令和7年度高圧ガス設備及び凍結保存容器システム定期点検業務
- 2 業務契約期間 契約締結日～令和8年3月31日
- 3 業務実施場所 国立研究開発法人国立環境研究所（以下「NIES」という。）環境試料タイムカプセル棟（以下「タイムカプセル棟」という。）及びエコチル調査試料保管庫（以下「プレハブ庫」という。）において行うものとする。

4 目 的

タイムカプセル棟及びプレハブ庫では、現在の環境を代表する環境試料、絶滅危惧・希少生物の遺伝資源及びエコチル調査生体試料を液体窒素気相保存用凍結保存容器に格納し、長期凍結保管を行っている。凍結保存容器、またそれに関わる液体窒素供給設備（高圧ガス設備）を安定的に稼働させるために、定期的な点検・調整が必要であるため、本業務を実施する。

5 業 務 内 容

請負者は、本業務の遂行に当たり、NIES担当者とは十分な打合せを行い、以下の業務を実施することとする。

（1）点検対象機器

（ア）環境試料《タイムカプセル棟》

- ① 液化窒素貯槽（CE-10型） 1基
- ② 液体窒素気相保存用凍結保存容器（DR-430LM(G)） 19台
（DR-245LM(G)） 1台
- ③ 制御盤（LN2凍結保存システム） 2面
- ④ 上記に接続された真空二重配管類及び感震器 一式
- ⑤ 酸素濃度計（GD-F3A-A） 4台（環境試料長期保存室3台、凍結粉碎室1台）

（イ）エコチル調査試料《タイムカプセル棟、プレハブ庫》

- ① 液体窒素気相保存用凍結保存容器（DR-430LM(G)） 24台（タイムカプセル棟18台、プレハブ庫6台）
- ② 制御盤（LN2凍結保存システム） 3面（タイムカプセル棟2面、プレハブ庫1面）
- ③ 上記に接続された真空二重配管類 一式
- ④ 酸素濃度計（GD-F3A-A） 5台（タイムカプセル棟3台、プレハブ庫2台）

（2）点検・交換内容

（ア）環境試料《タイムカプセル棟》

- ① 液化窒素貯槽（CE-10型）
外観検査、気密検査、断熱性能検査、圧力計/液面計検査、安全弁/バルブ検査、肉厚測定検査、不同沈下/絶縁抵抗検査を行う。
- ② 液体窒素気相保存用凍結保存容器（DR-430LM(G)、DR-245LM(G)）
容器外観、動作検査、ラック検査、フロートセンサー検査を行う。
- ③ 制御盤（LN2凍結保存システム）
制御盤作動検査を行う。
- ④ 真空二重配管類及び感震器
配管外観検査、気密漏洩検査、断熱性能検査、感震器動作検査を行う。
- ⑤ 酸素濃度計（GD-F3A-A）
目視検査、警報作動検査、パトライト等の動作確認を実施した上で酸素センサーを交換し、酸素濃度計測の濃度校正を行う。

（イ）エコチル調査試料《タイムカプセル棟、プレハブ庫》

- ① 液体窒素気相保存用凍結保存容器（DR-430LM(G)）
容器外観及び動作検査、ラック検査、フロートセンサー検査を行う。
- ② 制御盤（LN2凍結保存システム）
制御盤作動検査を行う。
- ③ 真空二重配管類

配管外観検査、気密漏洩検査、断熱性能検査を行う。

④酸素濃度計（GD-F3A-A）

目視検査、警報作動検査、パトライト等の作動検査を実施した上で酸素センサーを交換し、酸素濃度計測の濃度校正を行う。

(3) 点検作業員

各機器の点検・調整に必要な専門知識並びに技術を有する作業員が行うこと。また凍結保存容器は、長期保管の用途に合わせて、大陽日酸株式会社の技術（気相式凍結保存容器の温度管理方法：特許出願公開番号 2005-249309）を採用し独自に設計した機器であるため、大陽日酸株式会社から点検作業を指定された作業員が実施すること。

6 成果物の提出

請負者は、業務契約期間終了時まで以下の成果物を NIES 担当者へ提出するものとする。

(1) 業務結果報告書 2 部

(2) 電子版業務結果報告書を収録した電子媒体（開封パスワードを設定した PDF ファイル形式） 1 部

報告書の仕様は、契約締結時における国等による環境物品等の調達に関する法律（平成 12 年法律第 100 号）第 6 条第 1 項の規定に基づき定められた環境物品等の調達の推進に関する基本方針（以下「基本方針」という。）の「印刷」の判断の基準を満たすこと。

ただし、当該「判断の基準」を満たすことが困難な場合には、NIES 担当者の了解を得た場合に限り、代替品による納品を認める。

なお、印刷物にリサイクル適性を表示する必要がある場合は、以下の表示例を参考に、裏表紙等に表示すること。

リサイクル適性の表示：印刷用の紙にリサイクルできます
この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材料 [A ランク] のみを用いて作製しています。

なお、リサイクル適性が上記と異なる場合は NIES 担当者との協議の上、基本方針 (<https://www.env.go.jp/policy/hozen/green/g-law/net/kihonhoushin.html>) を参考に適切な表示を行うこと。

7 情報セキュリティの確保

請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーを遵守し、情報セキュリティを確保するものとする。特に下記の点に留意すること。なお、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーは以下 URL において公開している。

(https://www.nies.go.jp/security/sec_policy.pdf)

- (1) 請負者は、請負業務の開始時に、請負業務に係る情報セキュリティ対策の遵守方法及び管理体制、事故時における緊急時の連絡体制について、NIES 担当者に書面で提出すること。また、変更があった場合には、速やかに報告すること。
- (2) 請負者は、NIES から提供された情報について目的外の利用を禁止する。
- (3) 請負者は、NIES から要機密情報を提供された場合には、機密保持義務を負うこととし、当該情報の機密性の格付けに応じて適切に取り扱われるための措置を講ずること。
- (4) 請負者は、NIES から提供された要機密情報が業務終了等により不要になった場合には、確実に返却し又は廃棄し、文書にて報告すること。
- (5) 請負者は、国立研究開発法人国立環境研究所情報セキュリティポリシーの履行が不十分と見なされるとき又は請負者において請負業務に係る情報セキュリティ事故が発生したときは、必要に応じて NIES の行う情報セキュリティ監査を受け入れること。また、速やかに是正処置を実施すること。
- (6) 業務に用いる電算機（パソコン等）は、使用者の履歴が残るものを用いてこれを保存するとともに、施錠等の適切な盗難防止の措置を講ずること。また、不正プログラム対策ソフトが導入されており、利用ソフトウェアやその脆弱性等、適切に管理された電算機を利用すること。
- (7) 再委託することとなる場合は、事前の承諾を得て再委託先にも以上と同様の制限を課して契約すること。

8 検 査

本業務終了後、NIES 担当者立会いによる本仕様書に基づく検査に合格しなければならない。

9 協 議 事 項

本業務に関し疑義等を生じたときは、速やかに NIES 担当者との協議の上、その指示に従うものとする。

10 その他

- ① 請負者は、本業務実施に係る活動において、国等による環境物品等の調達に関する法律（グリーン購入法）を推進するよう努めるとともに、物品の納入等に際しては、基本方針で定められた自動車を利用するよう努めるものとする。
- ② 発生材等は、関係法令に基づいて適切に処理すること。
- ③ 安全管理に留意すること。

凍結保存容器設置図

